

平成26年度

定期監査報告書

(市立小中学校監査実施分)

糸島市監査委員

定期監査報告書（市立小中学校）

第1 監査の目的

定期監査は、地方自治法第199条第4項に規定される監査であり、市の財務に関する事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として実施するものである。

なお、監査にあたっては、地方自治法第2条第14項及び第15項の規定により、

- 1 住民福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げているか
- 2 組織及び運営の合理化に努めるとともに、その規模の適正化を図っているか

を念頭におき実施した。

第2 監査の方法

小中学校の定期監査は、施設が市内全域に配置されている等による物理的な問題等を勘案し、監査の充実・強化を図ることを目的として、市立小中学校を3年間で一巡する計画で実施している。本年度は小学校5校、中学校2校を実施した。

事前に監査の実施方法等を協議し、教育総務課、学校教育課及び各小中学校から資料の提出を求め、学校長等及び関係職員から説明を聴取し、事務の執行状況、平成25年度に購入した備品の整理状況、施設の管理状況及び工事の実施状況等について監査を実施した。なお、監査時の各学校における児童・生徒数等の概要は別紙1のとおりである。

第3 監査の実施期間

平成26年5月23日から平成26年6月24日

実地検査実施日

期 日	学 校 名		
6月20日	南風小学校	桜野小学校	
6月23日	前原西中学校	引津小学校	
6月24日	一貴山小学校	福吉中学校	福吉小学校

第4 監査の結果

1 各学校に共通する監査結果

(1) 備品及び関係帳簿等の検査

平成25年度に購入された備品について、備品台帳の照合と現品の確認を行ったが、概ね良好に管理されていた。

平成25年度購入された備品データは、学校備品管理システムに各学校において入力 completed しており、備品シールについても対象備品に貼付されていた。なお、品目によっては現品の個数と備品台帳の個数が異なる記載となっていた。備品台帳により現品の個数が確認できるような記載方法を検討していただきたい。

(2) 工事箇所の検査

各学校の平成25年度に実施された工事について、工事箇所の現場確認を行った結果、特に問題と思われるところはなかった。なお、事前に工事事績書類一式の提出を求め、契約書及び完了調書等の検査を書類で実施した上で、現場確認が不要と思われるものは除いた。

学校現場からの施設改善要望は多岐にわたっているが、今後も、児童生徒の安全を最優先に施設改善に計画的に取り組んでいただきたい。

(3) 機械警備の発報等

機械警備の発報については、学校及び社会教育関係団体等の努力により全体的に減少している。今後とも、施錠ミス、セット忘れ等に留意していただきたい。

(4) 理科系実験用薬品類の管理

理科系実験用薬品類の管理については、「糸島市立小中学校理科等薬品管理要綱」が平成25年4月1日に施行された。このことを踏まえ新たな要綱に沿った管理が適正に行われているか監査を行った。

概ね要綱どおり管理がなされていたが、次の点で一部不備がみられた。

管理台帳の整備については、新様式に記載していないもの、薬品の入庫・出庫の記載がないものなどがあった。

点検については、毒物、劇物、危険物は学期1回以上、普通物は年1回以上の実施を規定しているが、点検実績がないものがあった。

転倒防止が不十分なものがあった。

今後は、要綱で定めている管理を徹底され、定期の点検を行い、適正な在庫管理や、廃棄薬品の適正な処理等、危険回避のため一層の管理を徹底していただきたい。

(5) 個人情報の保護

児童生徒の個人情報は、個人情報セキュリティ対策基準などを作成され、学校外に持ち出さないよう教職員に徹底されている。しかし、教職員は、学校内で仕事を完了するよう指導されているものの、やむを得ず学校長の許可を得たうえで、児童生徒の個人情報を学校外に持ち出される場合がある。

個人情報の漏えいは、児童生徒等に大きな被害を及ぼすおそれもある。やむを得ず個人情報を持ち出す際はなお一層管理を厳格にするよう徹底していただきたい。

(6) 鍵の管理

学校では校舎、体育館、プール、倉庫収納庫などの多数の鍵を管理されている。鍵の管理は校長、教頭、事務官によって行われており、校長室、職員室、事務室に保管されている。使用中の鍵については、保管場所に札などを下げて使用者が分かるような方法がとられている。

鍵の保管庫には鍵の明細書が備えられているが、一部の学校では明細書がないものがあった。また、鍵の点検を毎日行っている学校、点検を行っていない学校などがあり点検に差がある。

学校の安全管理上、鍵は厳格な管理を行わなければならない。多くの種類の鍵、また同一鍵が複数ある鍵の管理には管理台帳などを整備され、定期的な点検、厳格な管理を行っていただきたい。

(7) 学校の安全確保

糸島市立小中学校管理規則第 16 条及び第 38 条で、非常変災等の対策として、行動計画及び消防計画を作成することを規定している。

各学校では行動計画や消防計画は作成されており、その行動計画等に基づき所属職員、糸島市消防本部等と一体となった地震・津波避難訓練や火災避難訓練等が実施されているが、今後とも児童生徒の安全性を確保するための取組を徹底していただきたい。

行動計画及び消防計画等の職員や児童生徒への周知については、職員会議や研修会及び避難訓練により図られている。

非常時の災害を最小限に食い止めるよう、今後も定期的に訓練を実施していただきたい。また、社会情勢や学校環境の変化に対応するため、適宜、行動計画の見直しを図り、教職員の的確な初動体制と初期活動に繋がるよう徹底していただきたい。

(8) 報償費

学力向上や体力向上など活力ある学校づくりや特色ある学校づくりに取り組み、外部講師等を活用されている。講師に支払われる報償費について、各学校とも平成 25 年 4

月 26 日に教育委員会が示された基準に沿った報償費が支払われていた。

また、総合的な学習での地域の人材活用など、教育委員会が示した基準以外の講師への報償費は、各学校で判断され支払われていた。金額は教育委員会が示した基準を目安に適正に決められている。また、学校間での大きな差異はなかった。

今後も適正な事務処理を行っていただきたい。

2 まとめ

監査の実施に当たっては、事前に関係書類を提出していただき、検証を実施した結果、学校現場での監査時間の縮減を図ることができた。

理科系実験用薬品類の管理については、平成 25 年 4 月から施行された「糸島市立小中学校理科等薬品管理要綱」に沿った管理を徹底していただきたい。

多数の鍵を管理するためには管理台帳などを整備し、定期的な点検を行い鍵の厳格な管理を徹底していただきたい。

火災・地震等の非常変災時の対応については、各学校とも行動計画等を作成し、これに基づき訓練等が実施されている。今後も、避難訓練を定期的実施され、いつ発生するか分からない非常変災に備えていただきたい。

以上のとおり、平成 26 年度定期監査結果について記述したが、それぞれの指摘事項を念頭におかれ、今後とも安全かつ円滑な学校運営に努められるよう望むものである。

(別紙 1)

平成26年度 各小中学校の状況一覧 1 / 2

平成26年5月1日現在

区分	小 学 校								中 学 校						
	前原	加布里	波多江	長系		雷山	怡土		前原南	南風	東風	前原	前原東	前原西	
				本校	白糸分校		本校	王丸分校							
校長名	東寺恵子	内山厚子	馬場隆	太田やよい		小栗紀代子	谷口範洋		朱雀武志	濱近政和	荒神悦子	山口幸美	高原博之	古川泰永	
副校長・教頭	岡村敦子	朝木龍一	高橋俊治	小川泰行		中原英之	大谷俊浩		佐々木智子	原クミ	中野浩尚	溝口亜喜久	尾崎幸裕	松本浩 草場幸男	
教員総数	33	23	34	13		16	23	2	27	36	32	44	42	52	
栄養士数	1		1						1	1	1	2	1	1	
事務職員数	2	2	2	2		2	2		2	3	2	2	2	3	
うち臨時職員数	(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名		(市費) 1名	(市費) 1名		(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名	
給食調理員数	4	3	4	2		2	3								
うち臨時職員数	1 (育児休業代替)	1	1				1								
用務員数	糸島市シルバー人材センター委託														
児童生徒及び学級数	25学級 655名	16学級 305名	23学級 718名	8学級 96名	0学級 0名	10学級 209名	14学級 360名	1学級 2名	20学級 552名	25学級 743名	21学級 576名	20学級 660名	21学級 718名	25学級 783名	
5月1日現在	1学年	4学級 118名(3)	2学級 52名(2)	4学級 136名(4)	1学級 15名	0学級 0名	2学級 39名	2学級 59名(3)	1学級 2名	3学級 101名(1)	4学級 134名(3)	3学級 94名	6学級 214名(3)	6学級 242名(3)	7学級 248名(6)
	2学年	3学級 98名(2)	2学級 54名(3)	4学級 112名(2)	1学級 18名(3)	0学級 0名	2学級 44名	2学級 62名(3)	0学級 0名	3学級 99名(1)	3学級 96名	3学級 97名(6)	6学級 224名(3)	6学級 231名(8)	7学級 262名(9)
	3学年	3学級 96名(4)	2学級 49名(2)	3学級 103名(4)	1学級 12名		1学級 24名	2学級 55名(2)		2学級 79名(4)	3学級 117名(3)	3学級 99名(3)	6学級 222名(3)	7学級 245名(3)	7学級 273名(5)
	4学年	4学級 141名(7)	2学級 47名(2)	4学級 134名(2)	1学級 17名(1)		1学級 31名(3)	2学級 60名(2)		2学級 80名(3)	4学級 130名(2)	3学級 83名(2)			
	5学年	3学級 90名(3)	2学級 57名(5)	3学級 117名(1)	1学級 17名		1学級 35名	2学級 64名		3学級 100名(5)	4学級 123名(1)	3学級 100名(4)			
	6学年	3学級 112名(1)	2学級 46名	3学級 116名(3)	1学級 17名		1学級 36名(1)	2学級 60名(1)		3学級 93名(4)	4学級 143名(6)	3学級 103名(2)			
	特別支援学級	5学級(20)名	4学級(14)名	2学級(16)名	2学級(4)名		2学級(4)名	2学級(11)名		4学級(18)名	3学級(15)名	3学級(17)名	2学級(9)名	2学級(14)名	4学級(20)名

(別紙 1)

平成26年度 各小中学校の状況一覧 2 / 2

平成26年5月1日現在

区 分	小 学 校							中 学 校				
	深江	福吉	一貴山	桜野	可也	引津	姫島	二丈	福吉	志摩		
										本校	姫島分校	
校長名	木村 英樹	戸高 健	岩下 里美	堀川 優子	西村 千恵美	辰野 孝	中田 洋一	坂本 美紀子	有田 英二	大神 寿		
副校長・教頭	泉 好春	矢野 重子	松本 茂	大石 育郎	石田 孝子	太田 省三	深川 富士雄	出利 葉 仁	小津和 広昭	砂川 栄一	森田 正博	
教員総数	17	13	14	13	28	17	6	20	13	31	7	
栄養士数	1				1	1		(市費) 1		1		
事務職員数	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2		
うち臨時職員数	(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名		(市費) 1名	(市費) 1名	(市費) 1名		
給食調理員数												
うち臨時職員数												
用務員数	糸島市シルバー人材センター委託											
児童生徒及び学級数	10学級 236名	9学級 209名	6学級 158名	7学級 130名	22学級 515名	11学級 223名	2学級 5名	9学級 236名	4学級 93名	16学級 464名	2学級 4名	
5月1日現在	1学年	2学級 42名(2)	2学級 36名	1学級 18名	1学級 19名	3学級 76名(2)	2学級 37名(1)	0学級 0名	2学級 75名(2)	1学級 30名(1)	4学級 124名(3)	1学級 2名
	2学年	2学級 48名(1)	1学級 33名	1学級 23名	1学級 25名	3学級 91名(2)	2学級 41名(2)	0学級 0名	2学級 78名(2)	1学級 29名	4学級 154名(2)	0学級 0名
	3学年	1学級 36名	2学級 42名	1学級 28名	1学級 14名	3学級 93名(6)	2学級 42名(1)	0学級 0名	3学級 83名(1)	1学級 34名(2)	5学級 186名(2)	1学級 2名
	4学年	1学級 39名	1学級 35名(1)	1学級 23名	1学級 28名	3学級 84名(2)	1学級 40名(4)	1学級 2名				
	5学年	1学級 36名(4)	1学級 37名	1学級 30名	1学級 18名	3学級 89名(1)	1学級 30名	0学級 1名				
	6学年	1学級 35名	1学級 26名(1)	1学級 36名	1学級 26名(1)	3学級 82名(5)	1学級 33名(2)	1学級 2名				
	特別支援学級	2学級(7)名	1学級(2)名	0学級 0名	1学級(1)名	4学級(18)名	2学級(10)名	0学級 0名	2学級(5)名	1学級(3)名	3学級(7)名	0学級 0名